

# WK

## WA-KURAS

Kumamoto Work & Life Paper

ワクワク、はたらく。

ワクワク、くらす。

あしたも、  
あさっても  
熊本で、  
大事な人と  
生きていく。

2018.11.29

vol.

4

｜巻頭特集｜

## ワークライフ バランスを考える

地元で働くことについて考える

## 半導体業のオシゴト

大学インフォメーション

Campus shot!

熊本県立大学&熊本県立技術短期大学校

Kumamoto Economic News

CLUB PRESS

熊本商業高校

熊商デパート 生徒実行委員



イラスト：たなか みさき

「青春が僕の後ろに座っている」

※2ページにインタビュー記事



interview たなかみさきさん イラストレーター

大好きな人とモノがある。  
だから熊本にすることを、  
やめない。



のイラストが知られ始めたのも、熊本の小さな部屋で描いて発信したSNSからでした。どこにいても「よいものは、よい」って認めてもらえる時代だから、東京にこだわる必要もないんじゃないかな。熊本から世界を相手に取り引きする会社も増えていて、輪足はどこであれ、よいものであれば世界で戦える時代になったんだなと思いますね。

### 熊本地震で 気付いたこと

熊本地震を経験して、イラストが描けなくなった時期もありました。家の中がめちゃくちゃになって、「イラストなんて世の中の役に立たないんじゃないか」と思ってしまったんです。そんな時、友達が「夜のまちを散歩しよう」って連れ出してくれて。暗闇の町はがれきの山で、壊れたブロック塀に気を付けながらひたすら歩いたんですが、何だか心が救われていくのを感じました。水は出ない、食べ物も十分でない、お先真っ暗でどうしようっていう状態なのに、夜のまちを歩くなんて、無駄なことですよ（笑） でも、その時間がとてもロ

### Profile

1992年11月14日生まれ。埼玉県出身。日本大学芸術学部を卒業後、熊本に移り住みフリーランスのイラストレーターとして活動。2017年春からは東京に拠点を移し、主にグッズ制作、出版物に関わりながら活動中。

@misakinodon



ンチックに感じられたんです。他人からすれば一見無駄に見えることでも、私にとってはかけがえのない時間で…。必要なモノやコトって、みんな大事にしますよね。でも、無駄に見えるコトの中にも、大事でいとおしいコトってあるんだ、私のイラストも誰かのそういう存在でありたいと強く思って、再び描けるようになったんです。

### 〃無駄なこと、も楽しみたい

ワークライフバランスという言葉は難しいけど、フリーランスであれ、会社勤めをしている人であれ、〃心の余白。ってとても大事。私にとって熊本は、〃無駄なことはそれとして理解しながら、楽しんだり大事にしたい。と思えるようになった大切な場所なんです。そのことをいつも心に留め置いて、仲間と飲んだくれたり、絵を描きまくったりすることが、私なりのワークライフバランスにつながってるんじゃないかなと思います。



撮影協力:tatomiya (熊本市中央区)

# 働き方 オトナの

「仕事と生活の調和」を意味する「ワークライフバランス」。私生活も充実できるように、働く環境を整えることを指します。今回の特集では、熊本と東京2つの拠点でイラストレーターとして活躍するたなかみさきさんと、〃オフを楽しむことが仕事のパワーの源と話す、熊本で働く皆さんに、自分なりのワークライフバランスについて聞きました。

できる

サッカーを楽しむ  
吉見 直樹さん

父と兄が熊本県の選抜選手だったこともあり、小学4年生からサッカーを始めました。今までのサッカー人生で培ったコミュニケーション能力が、お客さま満足度の向上や仕事での成果につながっています。同じ職場のスタッフや役員の方々と一緒にサッカーをすることもあるので、職場の雰囲気がとても良く、団結して仕事に取り組んでいますね。

テニスを楽しむ  
甲斐あかりさん

もともと運動が大好きで、職場の先輩に誘われたのをきっかけにテニスを始めました。体を動かすとストレス発散になるし、心も体もスッキリして、悩んでいたことも「どうかなる!」って前向きに切り替えられます。また、「今日を乗り越えたらテニスがある」と思うと、仕事に対するモチベーションも上がります♪

こう見えて  
お仕事は  
幼稚園教諭

こう見えて  
お仕事は  
通信事業営業

ホルンを楽しむ  
連池 誉子さん

こう見えて  
お仕事は  
看護師

こう見えて  
お仕事は  
青果卸売市場勤務

ロードバイクを楽しむ  
福沢輝さん

interview 熊本のオトナの皆さん

## 遊びを楽しむオトナは 仕事もできる!?

オフの時間を楽しんでこそ、仕事も頑張れる!  
熊本で働くオトナたちに話を聞きました。

子どもが吹奏楽部に入ったことをきっかけに、20年ぶりにホルンを始めました。日々の練習に没頭する時間は、嫌なことも忘れられて、生活にもメリハリがでますね。仕事でも母親としてでなく、好きな音楽だけでつながっている関係があるからこそ、仕事も育児も頑張れる原動力になっていると思います。

友達に誘われたのをきっかけにロードバイクを始めて2年になります。汗をかくとストレス発散になり、何よりつらいことを乗り越えて見る景色は本当に感動で、やってよかったと思います。そんな経験が仕事への向上心ややる気にもつながっています。きっと、もう一つ上のクラスのロードバイクが欲しく思うので、仕事をもっと頑張らないと（笑）



# 熊本には キミが輝く 場所がある。



©2010 熊本県くまモン

**ブライツ企業  
シンボルマーク**

働く人がいきいきと輝き、  
安心して働き続けられる。  
熊本県には、そんなワークライフバランスを支える  
働きやすい企業がたくさんあります。  
今回は、熊本県が認定する独自の取り組み  
「ブライツ企業」について特集します。

## ブライツ企業ってなんだろう。 働きやすい職場って どんなところ？

皆さん最近「ブライツ企業」という言葉をよく耳に  
しませんか？

ブライツ企業とは、「働く人がいきいきと輝き、安心し  
て働き続けられる企業」のことで、2015年から熊本県  
が独自ではじめて認定制度です。認定するまでには、県  
が4つの基本的な要件をもとにした20の審査項目を厳  
しくチェックしています。つまり、県からの〴〵お墨付き。

もらった企業のみが認定されているので、安心して  
就活にトライすることができる会社なんです。

### ブライツ企業認定制度 4つの基本的な要件

- ◎従業員とその家族の満足度が高い
- ◎地域の雇用を大切にしている
- ◎地域社会・地域経済への貢献度が高い
- ◎安定した経営を行っている

認定企業 **288** 社 (2018年度現在)

## くまもとで キラキラはたらく

熊本には、福利厚生やスキルアップ支援が充実して  
いたり、地域社会に大きく貢献している企業など、多彩  
な魅力を持つ企業がたくさんあります。

熊本県内で就職することで、仕事とプライベートの  
両方を充実させる働き方ができるだけでなく、スキル  
を磨いて夢にチャレンジしたり、地域の元気づくりに  
携わったりできます。あなたのやりがいや満足を見つ  
けて、熊本で輝いてみませんか。

## 気になるあれこれ聞いてみた！ ブライツ企業で働くと どんな良いことがあるの？



Top interview

株式会社  
ハイコム

★★★  
「多様な人材の  
活躍推進部門賞」  
受賞

社員の気持ちや  
人生に寄り添った  
働きやすさの実現が  
会社の成長にも  
つながっています

代表取締役社長  
甲斐 達也さん

どんな仕事もそうですが、新入社員  
の頃は不安が大きく「こんなこと、先輩  
に質問していいのかな？」って悩んでし  
まいますよね。そこで始めたのが「メン  
ター制度」です。これは、入社後2カ  
月間、先輩社員がマンツーマンで指  
導してくれる制度で、導入後に離職率  
がぐんと減り、教える立場である先輩  
の成長にもつながっています。

ハイコムグループは、通信事業、宅  
配水事業、高齢者福祉事業などを展開  
していますが、社員の6割は女性です。  
女性が長く働ける環境づくりに取り組  
み、4児のお母さんで入社14年目とい  
う女性社員もバリバリ活躍しています。  
社員が元気で楽しく働いていること  
が、お客さまへのサービスや会社の成  
長につながっていると感じますね。

安心して働き続けることができる  
環境の実現に取り組むブライツ企業。  
今回は第1回「くまもとブライツ企業賞」を受賞したうちの2社に  
実際の制度や働き方について話を聞きました。

入社2年目、秘書と広報関連業務を  
担当しています。新入社員時代の悩み  
多い時期には、費用は会社負担で食事  
を取りながら、先輩社員に話を聞いて  
もらえる「エスコート制度」を利用して、  
いろんな相談に乗ってもらいました。今  
でもその先輩には何でも話します。ま  
た、インフルエンザが流行する季節に  
は、予防接種の費用を会社が一部負担  
してくれるなど、福利厚生が充実して  
いることを実感しています。  
出産で休職していた先輩方が、子ど  
もの送り迎えのため短時間のシフトで  
復職していて、いきいきと働いている  
姿を間近に見ています。結婚、出産、育  
児など、ライフステージに合わせた働  
き方でキャリアアップできるから、安心  
して働き続けることができますね。

Staff interview

金剛  
株式会社

★★★  
「働き方改革の  
推進部門賞」  
受賞

新入社員のサポートから  
産休・復職まで。  
安心して働けます

社長室  
三木すずかさん

## ブライツ企業を探してみよう！

下記のサイトから、ブライツ企業を検索！

[https://furusato-shigotonet.jp/site\\_bright\\_companies](https://furusato-shigotonet.jp/site_bright_companies)

※「ブライツ企業」の動画もこのサイトで見ることができます。

ページにアクセス ▶ ブライツ企業認定企業 ▶ 各企業ページ



今すぐ  
チェック！

### 第1回 くまもとブライツ企業賞 決定！

「くまもとブライツ企業賞」とは、ブライツ企業が実施している  
労働環境や処遇向上などの活動の中でも特に優れた取り組  
みを表彰する賞です。今年は10社の取り組みを表彰しました。

# Campus information guide 大学インフォメーション

2018  
WINTER

県内の各大学で開かれるイベントなどの情報を紹介します。

参 参加費 申 申し込み



熊本市中央区黒髪2-39-1  
☎096-342-3302  
(研究・産学連携部研究推進課)  
くまだい研究フェア2018 検索

<くまだい研究フェア>12/14(金)10:00~17:00(熊本大学工学部百周年記念館) 大学で取り組んでいる研究内容を一挙に紹介! 世界トップレベルの研究や、テレビなどで紹介された研究を、講演やポスターで分かりやすく解説します。

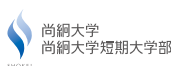
参 無料 申 WEBサイトからお申し込みください



熊本市中央区大江2-5-1  
☎096-372-7279  
(学生課)

<音楽サークル定期演奏会>12/16(日):ロック同好会、21(金):モダンフォーク研究部、22(土):ギター部、23(日):スイングバンド研究部・吹奏楽部、来年3/10(日):グリーンフィルハーモニックオーケストラによる公演会。※会場等の詳細は、www.kumagaku.ac.jpへ。

参 無料 申 不要



生活科学部(九品寺キャンパス)  
熊本市中央区九品寺2-6-78  
☎096-362-2011(代表)

<やってみよう! 管理栄養士>12/22(土)13:00~16:15、受付12:30 管理栄養士の体験学習を開催。テーマは「簡単みそ汁ボールづくり」と「おいしさの科学体験」。管理栄養士や栄養教諭として働く卒業生の話も聞けます。

参 無料 申 要(詳しくは生活科学部HPへ)



熊本市中央区黒髪3-12-16  
☎096-343-1600  
(学務・入試センター)

<入学試験日程>一般I期:2月9日(土)、出願期間1月21日~1月31日。一般II期:3月6日(水)、出願期間2月20日~2月27日。センター試験利用入試(本学独自の試験なし):出願期間2月1日~2月12日。全て出願期間内必着です。詳細はホームページでご確認ください。



熊本市東区月出3-1-100  
☎096-321-6720  
(食育推進プロジェクト)  
http://www.pu-kumamoto.ac.jp/

<食育・健康フェスティバル>12/9(日)10:00~15:00 食と健康について楽しく学べます。地域の特産品マルシェや米粉ピザ作り体験、免疫力アップワークショップなど盛りだくさん。数量限定食育メニューの販売・試食やプレゼントもあり。

参 無料 申 不要



熊本市北区和泉町325  
☎096-275-2215  
(総務部広報課)

チャレンジ熊本大 検索

<チャレンジ熊本大! 一般入試対策講座>12/9(日)10:00~16:45 (50周年記念館) 「壺溪塾」の精鋭講師が入試直前期の受験勉強の指針を教授。保護者向け「大学説明会」や「大学見学ツアー」、奨学金・アパート・学生支援等の相談コーナーも。

参 無料 申 12/8(土)17:00までにHP・電話で



熊本市東区渡鹿9-1-1  
☎096-386-2678  
(九州教学課学生係 担当:永田)  
kuma-gakusei@tsc.u-tokai.ac.jp

<2018Holy X'mas>12/14(金) 17:00~20:00 学生が企画したクリスマスイベント「2018Holy X'mas」を開催します。来場者が参加できる催しも多数実施。子どもから大人まで年齢問わず楽しめるイベントです。

参 無料 申 不要



菊池郡菊陽町大字原水4455-1  
☎096-232-9700  
(総務学生課)  
kpct@kumamoto-pct.ac.jp

<学校見学>9:00~17:00(要事前申し込み) 1人に1台あるPCや旋盤・フライス盤など、充実した少人数教育の現場を見ることが出来ます。随時受け付け。学校単位、グループ単位で申し込みを(1人でも可)。

参 無料 申 見学したい学科や日時、人数を電話かメールで1週間前までに



玉名市富尾888  
☎0968-75-1800  
(総務課)  
http://www.kyushu-nw.ac.jp/

<平成30年度 後期公開講座>12/1(土)10:30~12:00 同大では開学当初から公開講座等を開催し、地域に学習の機会を提供しています。今回のテーマは「ペアレント・プログラム体験講座」。詳細はHPを参照してください。

参 無料 申 不要



熊本市西区池田4-22-1  
☎096-326-3693  
(同コンテスト事務局)

<ビジネスプランコンテスト>12/15(土)13:00~18:00 (SoLAホール) 起業を目指す若者を対象としたコンテスト。最終選考に残ったチームが優勝賞金50万円をかけ、新築のステージで熱くプレゼンします。同大の学生社長の講演も。

参 無料 申 不要



上益城郡御船町滝川1658  
☎096-282-0506

<2018華麗なる音楽の祭典>12/3(月) 19:00、開場18:30 (県立劇場コンサートホール) 学生オーディション合格者がオーケストラと共演。オペラ、オペレッタ、ミュージカルの魅力を届けます。総勢300人による大ステージをお楽しみに。

参 一般3000円、学生2000円(全席自由) 申 不要



合志市栄3805  
☎096-248-1188  
(教務課)

<九州地区農業大学校プロジェクト・意見発表会>1/16(水)13:00~15:00、17(木)9:30~16:00(熊本市男女共同参画センター「はあもにい」) 九州各県の農業大学校の学生がプロジェクト学習や意見を発表。上位入賞者は全国大会(東京)に出場。

参 無料 申 不要



半導体を設計する人

## アレとコレを足す？ それとも掛ける…

あなたの「もっと」に応える設計者

半導体のチップの中には、記憶したり、計算したり、信号を大きくしたりする役割を持つ「素子」と呼ばれるエキスパートたちがたくさん入っています。半導体メーカーには「もっとと画像をよくしたい」「もっとメモリーを多くしたい」などの、オーダーが持ち込まれます。素子を組み合わせた電子回路を作って、配線や効率的な配置の指針を立てます。それは、まるで1フロアの中に、営業部や販売部、受付などをいかに配置するのがベストなのかを考えるフロア設計のようなもの。より効率よく、効果を出すために、どんな素子を、どんなふうにな並べて配線するのかをデザインするシゴトです。



半導体製造のプロセスを考える人

## 上を通したり、下をくぐったり 3Dアタマの トリセツ達人

「設計をする人」は平面上に素子を並べますが、実は素子構造や配線は立体的に作られているんです。例えば、首都高速道路や東京の地下鉄のように複雑に絡み合う立体構造をどんなふうにするのかをイメージすると分かりやすいかもしれません。配線を素子の上や下に配置するために、層（レイヤー）の重ね方や、効率よく、少ない工程での作業の進め方を考えるシゴトです。



半導体を試作する人

## メカを操り、 削って、重ねて、 溶かして 作ります

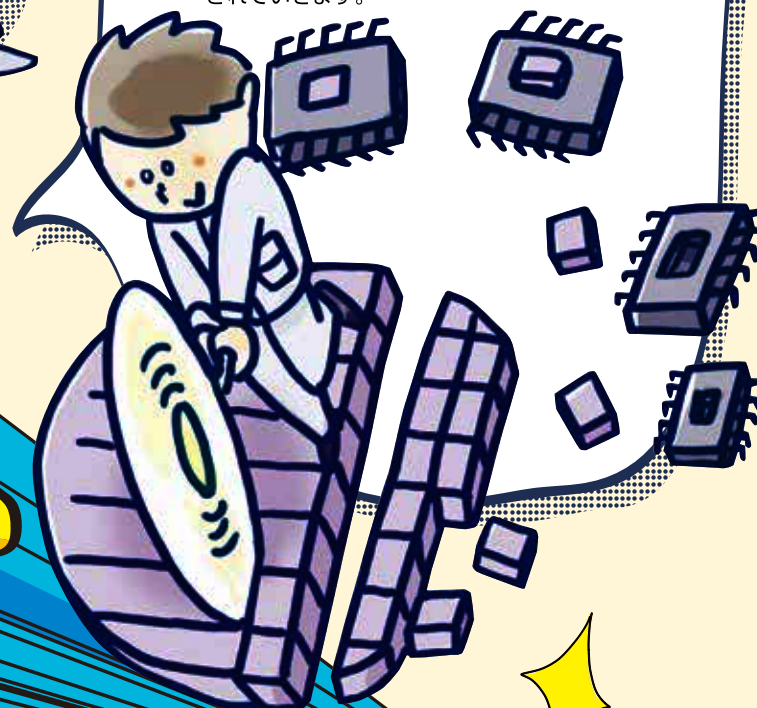
設計図や製造プロセスを基にチップを試作するシゴトで、シリコンウエハーと呼ばれる土台上に、同一のチップをいくつも作ります。専用の装置で削って、重ねて、溶かしながら素子を作り、配線したらチップの完成です。むき出しの配線をコーティング保護し、うまく機能するのを確かめたら、試作成功。量産への一歩を踏みだします。



ICチップを切り離し保護する人

## さらば兄弟！ 時代の最先端への第一歩

シリコンウエハー上にたくさん作られたチップを一つ一つ切り離し、むき出しになったチップをそれぞれパッケージ化して保護するのがこのシゴトです。チップをパッケージ化することで外傷を防ぎ、機能を正常に保ちます。パッケージ化されたチップは晴れて半導体となり、用途により独自の工程を経て、それぞれの電子機器に使用されていきます。



君はどれだけ知っている？

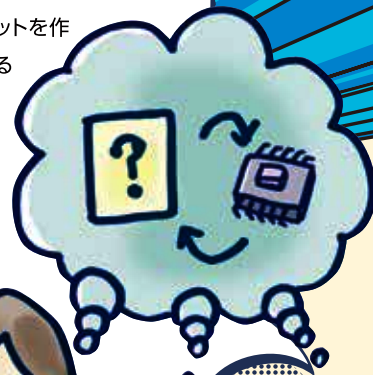
# 半導体業のオシゴト

スマホやカメラ、パソコンなど、さまざまな電化製品の中に組み込まれ、私たちの暮らしを支えている半導体。熊本県は半導体関連企業が多いことで知られています。今回は、半導体業界のオシゴトに潜入しました。

半導体を作るための装置を作る人

## タマゴが先か？ ニワトリが先か？ 時にはそんなジレンマも(笑)

半導体を製造するために必要な装置やロボットを作るオシゴトです。半導体製造は複雑な工程を経るため人の手で行うことは不可能であり、専用の装置が必要になります。そこで、半導体を作る会社からの要望を聞いてオーダーメイドの装置を作ります。私たちの暮らしを快適にする半導体の進歩を支えるには、それを作る半導体製造装置の技術革新が不可欠です。今後も半導体業界の未来を担うシゴトとして期待されています。



資材を調達する人

## 情報アンテナは 世界基準。 材料集めに奔走中

半導体の生産・出荷計画に合わせて、開発や生産に必要な材料を世界中から集めるオシゴト。半導体は大量生産されるものも多く精密であるため、安心で安定的かつ低コストな材料を調達しなければなりません。そのためには、世界の経済情勢や資源に関する情報など、常にアンテナを張り情報収集することが重要。また、その中から最適な素材は何かを`見極める目、も必要になります。



半導体を検査する人

## 外見、中身、異常なし！ 隅から隅まで パトロール！

半導体に異常があると、電子機器になった時に不具合が起こったり、重大な事故につながる可能性があります。それらを未然に防ぐためにも検査は欠かせません。半導体一つ一つを、外見に異常がないか、電気信号を送って正しく動くか、構造に問題がないかなどをチェックするシゴトです。不良品があれば取り除いていきます。



半導体を売り込む人

## 数学、理科は苦手だけど 交渉事なら超一流

完成した半導体をメーカーや各企業に売り込む営業のオシゴトです。お客様であるメーカーは同じハイテク産業が多く、技術や知識なしでの売り込みは困難。そのため多くの場合、技術者と一緒に行動します。営業の情報収集力を駆使して半導体が必要としている企業等を探しだし、お客様の元へ向かいます。最適な半導体をPRしたり、打ち合わせや製品テストなど、さまざまな段階を経てお客様の了承を得られれば売り込み段階はクリア。その後、値段や納期、支払い条件などを交渉し合意できれば契約成立です。また値段交渉の際には、売る製品がお客様にとって価値が高いことを認めてもらって、お互いにとって適正な値段で売るのも営業の腕の見せ所。商売は両方がwin-winな関係で成り立つことが重要なのです。



海外へ営業をする人

## 相手は世界。 西へ東へ 最新技術をお届けます

世界各国のお客様のニーズを把握して見積もり、受注、納期管理を行うのが主なシゴトです。日本の輸出規制だけでなく現地の輸入規制、関税も考慮して見積もります。海外のお客様へ半導体を迅速かつ低コストで届けるためにはお客様のスケジュールに合わせ、工場と生産調整し、船便、航空便等からベストの運送方法を提案しています。語学を生かせるシゴトです。



半導体を企画する人

## 発想とひらめきで アイデアを絞りだします

会社として、次はどんな新しい半導体を作るのかを考えだすオシゴトです。仲間とアイデアを出し合い、市場調査や直接お客様を訪問するなどして世の中の動向を探ります。このシゴトは、アイデアだけでなく専門的な知識や技術力も必要。そうして導き出した情報・アイデア・知識を集結して新しい半導体を作るための仕様書を作成します。新しい企画はその後、その半導体が発売されるかどうかに関係するため非常に重要なシゴトといえます。自分が企画したものが完成し、実際に世に出た時の喜びは格別です。



`はんだどうたい`って超ムズい！と思ってない？

半導体とはそもそも「集積回路」に使ってある部品(素子)の原料です。電気を通りやすさを調整したシリコンなどのチップに、多いときには数十億個の素子を配置して、いろんな役割を担うチップを作ります。チップをいろいろ組み合わせて、スマートフォンやパソコンなどの電子機器をはじめ、炊飯器や洗濯機といったマイコン入りの家電などの頭脳として使用されています。小さな半導体は、まさしく私たちの目となり、耳となって暮らしの中で大活躍しているのです。

※シゴト内容は、あくまでも一例です。(協力:熊本高等専門学校) [企画]熊日広告社  
illustration: まいてい



大学生活、のぞいてみる？

# Campus shot!

入学試験を突破して、夢の大学生となったセンパイたちは、どんなキャンパスライフを送っているのでしょうか。県内の大学に通う大学生の日常を聞きました。

## 地域課題解決の学び深める

故郷、球磨郡多良木町の活性化を支えたいという思いで、地域の課題解決について学ぶ岩奥礼奈さん。高校時代は放送部に所属し、「町の観光資源を音声で紹介するなど、<sup>ミ</sup>声、を使って何ができるか多面的に学びたい」と目標を掲げます。

教養分野に加え、いよいよ専門領域の講義もスタートしました。ゆるキャラのPR活動やICTを活用した教育の可能性についてディスカッションするなど、クリエイティブな授業が楽しいと話します。「既存のアイデアにオリジナルの発想をプラスして、社会に役立つ仕組みをつくり出せないか試行錯誤の毎日です」

ボランティアサークルのメンバーとしても活動。先月開かれた全国公立大学学生大会に大学の代表として参加し、災害ボランティアについて見識を広めました。「学生ならではの目線で地域を元気にするお手伝いがしたい」。キラキラした目で話してくれました。



仮設住宅を訪ね、手芸や足湯などを通じて傾聴ボランティア活動を行っています

## 情報技術の担い手めざし

小学生の頃から自宅のパソコンでお絵描きやゲームを楽しむほど<sup>ニ</sup>パソコン好き、の内田大貴さん。高校生になるとパソコンを分解したり、組み立てたりするまでにのめり込み、「コンピューターシステムについての実践的な学びを短期間で深めるならココしかない!」という思いで、技術短期大学校へ進学しました。プログラミングや半導体デバイスなどについて幅広く学んでいます。

現在は卒業研究の真っ最中で「スマートスピーカー」のアプリを制作中。「スピーカーに話しかけると、<sup>ミ</sup>技大、の学校案内をしてくれる仕組みを作っています。実用化するとおもしろいでしょう?」と目を輝かせます。

県内のシステム開発会社に就職が内定。「銀行や病院のシステム開発に携わることで、熊本の皆さんの役に立ちたい」。学んだことを生かせる喜びと期待に顔がほころびます。



仲間と一緒に卒業研究でスマートスピーカーのアプリを制作中。3月には先生や学生たちにプレゼンする予定です

Student File.07

## 熊本県立 大 学

総合管理学部 総合管理学科2年

## 岩奥 礼奈さん

岩奥さんに2つの質問!

●趣味は?  
プロ野球観戦や旅行です。先日、北海道旅行中に地震に遭いました。被災地ボランティアへの思いがさらに強くなりました。

●高校生に一言!  
進路を決めるときは、いっぱい悩んで当たり前! 万一思い通りにいかなくても、悩んだことは無駄にならないし、きっと納得してその後の人生に全力投球できると思います。

Student File.08

## 熊本県立 技術短期 大 学 校

情報システム技術科2年

## 内田 大貴さん

内田さんに2つの質問!

●趣味は?  
アルバイトの後で一人カラオケ。に行って西野カナの歌を熱唱すること。気づいたら朝4時だったなんてことも(笑)

●この大学のいいところは?  
先生との距離が近くて、授業で分からないことがあっても気軽に聞けるところ。



## 「ゆうべにワッサン」ローソン店頭へ 県産イチゴ使ったレシピ 八代東高生が考案



県が開発したイチゴ「ゆうべに」を使ったクロワッサンをPRする八代東高の生徒たち=10月31日、県庁

コンビニ大手ローソン(東京)は、八代東高の生徒と共同開発した新商品「ゆうべにワッサン」を11月13日から県内の全155店舗で販売する。県開発のイチゴ「ゆうべに」をぜいたくに使ったクロワッサンで、限定6万食。同校商業科と情報会計科の3年生11人がレシピを考案。ゆうべにのピューレを練り込んだ生地で、同じくピューレを混ぜたホワイトチョコレートを包んだ。生地もチョコレートもほんのりピンク色で上品な甘さが特長という。1個140円。

県と協定を結んで進めている県産品を使った商品開発の一環で、高校生との共同開発は2例目。県や県南の農林水産業者でつくる「くまもと県南フードバレー推進協議会」が、ゆうべに100キロを提供した。10月31日、同社商品本部の前田明廣・九州商品部長と同校生徒が県庁を訪れ商品をPR。商業科3年の吉川星愛さんは「インスタ映え」を意識して、ピンク色に仕上げた。ゆうべにを多くの人に知ってほしい」と話した。(11月1日朝刊)



ローソンが八代東高の生徒と共同開発した「ゆうべにワッサン」

## 県内就職者の 奨学金返還支援 説明会に41社参加

県は11月6日、地場企業の人手不足対策として県内で就職した学生の奨学金返還を支援する新制度の企業向け説明会を県庁で開き、41社の採用担当者が参加した。新制度は2020年度採用の新卒者と既卒者から適用する。大卒は244万8000円、大学院修了者は456万円を上限に県と企業が折半して10年分割で奨学金の返還を肩代わりする。県によると、県内大学に通う学生の約半数が貸与型奨学金を利用しているという。



県が開いた奨学金返還支援制度の企業向け説明会=11月6日、県庁

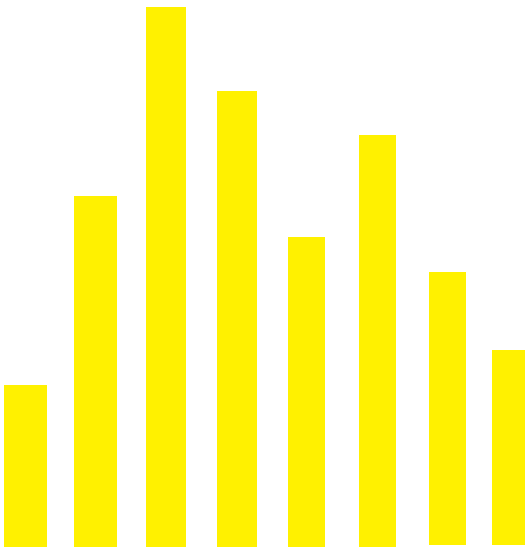
一方、奨学金を利用していない学生や県外既卒者にも県内就職を促すため、赴任費(上限20万円)と研修費(同30万円)を支給する支援策も用意した。この日の説明会では県の担当者が「採用活動で学生にアピールできる。県も参加企業の情報を積極的に発信したい」と利点を強調した。永井製作所(宇城市)の採用担当者は「採用活動が年々厳しくなっている。学生が集まってくれるなら、半額負担も痛くない」と話した。県は来年1月7日まで参加企業を募集している。新制度を希望する学生の登録も今年12月から受け付ける。(11月7日朝刊)

# Kumamoto Economic News

## 2018. November

「経済って何?」と聞かれたら、  
あなたは何と答えますか。  
難しく堅苦しいイメージだけど、  
お金も含めて私たちの生活を  
動かしている、それが経済です。  
熊本を動かしているさまざまな  
経済活動を、新聞から探しました。

\*記事は、熊本日日新聞の朝夕刊から抜粋



## 公務員の仕事、魅力を語る 志望高校生向けに交流会

公務員を志望する高校生と現職公務員による交流会が10月16日、熊本市中央区のホテル熊本テルサであり、高校生が公務員の職務や魅力について理解を深めた。職業選択に生かしてもらおうと、県雇用環境整備協会が2011年から毎年開催。県内14校の生徒ら約230人が参加。公務員側は県や熊本市、県警、自衛隊など8団体がブースを設けた。生徒らは各職種の業務内容ややりがいなどの説明を受けた後、ブースを訪問。熊本市消防局では「どんな訓練をするのか」「求める人材は」と質問する高校生に対し、総務課の山田洋消防司令(47)が「消防は目に見えて市民に感謝される仕事で、非常にやりがいがある」とPRした。県職員の仕事に興味を持つ阿蘇中央高2年の桐原聖弥さんは「専門的な知識が必要だと感じた。土木を学んでいるが、もっと深く勉強したい」と話した。

(10月17日朝刊)



熊本市消防局の職員から業務内容について説明を受ける高校生たち=10月16日、熊本市中央区

## 社員の声、雰囲気、 食堂のメニュー… 県内誘致企業を 県開設のHPで紹介

県は、県内誘致企業の情報を集めたホームページ「ハタラク」を10月から開設した。大学生や高校生などの就職に役立ててもらうのが狙い。企業の理念や概要といった情報にとどまらず、社員の声を交えて職場の雰囲気や魅力なども伝える内容となっている。県や市町村と立地協定を結んだ14社を一覧化。オフィスの様子や製品情報のほか、働くイメージをつかんでもらおうと、技術や営業、事務などに従事する先輩、の横顔も盛り込んだ。昼ご飯の特集コーナーでは、社員食堂で味わえるメニューや雰囲気を写真付きで紹介している。

県は本年度中に約50社まで紹介企業を広げる予定。熊本日日新聞社が発行する就職情報誌「WA-KURAS(ワクラス)」も閲覧できる。県企業立地課は「誘致企業にはユニークな技術を持ち、世界を相手にしている企業も多い。若い人たちにそんな会社を身近に感じ、熊本で働いてほしい」としている。(10月10日朝刊)



## ストローをプラから紙製に ニュースカイホテルの3店舗

ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ(熊本市中央区)は11月5日から、館内の飲食3店舗でストローをプラスチック製から紙製に切り替えた。プラスチックごみによる海洋汚染が深刻化する中、環境保護のため切り替えを決めた。同市内の主要ホテルでは「前向きに準備を進めている」(ホテル日航熊本)、「検討中」(熊本ホテルキャッスル)などとしており、追従する動きが出てきそうだ。



ニュースカイが3店舗で導入した紙製ストロー(同ホテル提供)

ニュースカイのレストラン、日本料理店、バーの3店舗では年間約1万1500本のストローを使用。「プラスチックごみは全世界的な問題。少しでも環境保護に役立ちたい」としている。業務提携するインターコンチネンタルホテルズグループ(本部・英国)が2019年末までに自然分解されるタイプのストローに切り替える方針を打ち出しており、その動きに応じた。(11月6日朝刊)

今月の

クローズアップ



## レトロの館 親睦の場に 三井住友銀行の旧熊本支店

三井住友銀行は11月2日、昭和初期に建てられた熊本市中央区魚屋町の旧熊本支店に取引先を招いて親睦会を開き、約100人がギリシャ様式を採用した銀

行建築のレトロな雰囲気を味わった。熊本支店はことし1月、旧支店の老朽化などを理由に同区新市街のビルに移転。鉄筋コンクリート3階建て(地下1階)の旧支店の建物は、そのまま残されている。この日は、アーチ形の柱が目を引き1階フロアをホテル風にアレンジ。ジャズの生演奏があり、元は金庫があった薄暗いスペースを利用した「金庫BAR」もお目見えした。旧支店の建物については、地元から保存や利活用を求める声が上がっており、同行熊本支店は「地

元の声を踏まえつつ、引き続き取り扱いを検討する」と話している。(11月3日朝刊)



三井住友銀行の旧熊本支店で親睦を深める参加者ら=11月2日、熊本市中央区



イキイキと輝く若者たちを紹介するコーナー。今回は、12月1、2日に開催される熊本商業高校の販売実習「熊商デパート」の舞台裏に潜入！生徒実行委員の皆さんを訪ねてきました。

## 平成最後の〴〵開店、に向け とびきりの笑顔でおもてなし

熊本商業高校  
熊商デパート生徒実行委員

「いらっしゃいませ!」「ありがとうございました!」。オレンジ色の法被に身を包み、笑顔で「接客八大用語」を唱和する熊商デパート店長の皆さん。年に一度の大イベントに向け、生徒たち自ら仕入れや販売、商品管理、経理などを担い、着々と準備を進めています。平成最後の〴〵開店、となる今年は33店舗を運営予定です。

熊商デパートは昭和63年、生徒の職業観や勤労への心構えを育む目的で始めました。平成と共に歩み続けて31回目。今では2日間で約1万2000人が訪れるほどの規模で、熊商の冬の風物詩ともいえる一大販売実習です。

「時にはお客さまからお叱りを受けることも。地域の皆さまに愛情深く育てていただきながら、多くのことを学んでいます」と話すのは、同校教諭で実行委員長の木庭寛幸先生(44)。生徒実行委員長で商業科3年の向鞠華さんは、「元気いっぱいの接客でおもてなしし、喜んでもらえるよう頑張ります」と意気込みを語ってくれました。



(左)「笑顔でお待ちしています!」と元気いっぱいの熊商デパート生徒実行委員の皆さん (右)体育館内に設置された店舗で、真心を込めて接客します(前年度の様子)



熊本商業高校  
熊商  
デパート  
生徒実行委員

抽選で  
3名様

# PRESENT

WK読者限定プレゼント

「WA-KURAS」vol.4はいかがでしたか? ご応募いただいた方の中から抽選で、くまモン2019カレンダーを3名様にプレゼントします。12月13日(木)締め切り。

### ■応募方法

右のQRコードをスマートフォン、タブレットで読み取り、プレゼント応募ページにアクセス。アンケートに答えて、氏名、住所、電話番号を記入して送信してください。※お預かりした個人情報は賞品の発送に使用するとともに、今後の紙面作りに活用させていただきます。

応募はこちら



皆さんのご応募お待ちしております♡



※写真は2018年カレンダー  
(2019年版は制作中)

# WK

WA-KURAS (ワクラス)  
vol.4 2018年11月29日発行

■発行/熊本日日新聞社

〒860-8506 熊本市中央区世安町172 ☎096-361-3348

WA-KURAS (ワクラス)

高校生・大学生・保護者、そして全県民に向けて、熊本で〴〵暮らす。〴〵働く。魅力を発信する情報紙。熊本にある、熊本が育んだステキな人やモノ、コトなど、ジモト愛あふれる情報をお伝えしていきます。WA-KURASとは〴〵ワクワク、はたらく。ワクワク、くらす。という意味を込めた造語。